

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス はばたき第2		
○保護者評価実施期間	2024年11月18日		～ 2024年11月29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2024年11月18日		～ 2024年11月29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	情報伝達が密に行えている。	・HUGやLINEの活用で情報を細かく伝えられている。 ・朝のHUGを朝礼でも共有し、その日の利用者様の調子などを支援にあたるスタッフ全員が把握をしている。	・忙しいご家庭や言葉の理解が難しいご家庭へのフォローを継続して行っていく。特に外国の方には言葉をかみ砕くなどの対応をしていく。
2	保護者のニーズに合った個別支援計画を作成している。	・日頃から利用者一人一人の把握と保護者とのやり取りで要望を確認している。 ・支援会議だけではなく、日々の支援の中で対応などを話し合い、共有している。	・担当者会議等に学校や関係機関も入ったの情報共有。 ・課題や問題に対して時間をかけない。
3	利用者様が楽しく通えている。	・毎月の活動プログラムに新しいことを取り入れ、飽きのこないように組んでいる。	・研修等に参加し、より専門性の高い支援にしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	一部屋になっているので、パーテーションで区切っており、完全に区切られたスペースが作れない。	スペースが作れないことで ・着替えが不便(トイレの横で狭い) ・静かに落ち着ける場所がない	・仕切りを増やす ・広さのある落ち着いて着替えができるスペースを作る ・部屋の増築
2	保護者会や面談の機会が少ない。	・交流会の回数が少ない。 ・平日の昼間は集まりは難しい。	・土日等の開催 ・面談希望も更に言いやすい環境作り
3	支援プログラムや活動内容等の内容が周知されにくい。	・SNSやWebでの公開で、SNSツールを利用されていないご家庭は見落とししてしまう。	・保護者が周知しやすいように様々な方法で連絡し、閲覧の機会を作る。